

令和6年度
学校だより

糠沢っ子



本宮市立糠沢小学校
文責：芳賀沼真由美

第 37 号 ～考える子 優しい子 元気な子～

R7. 1. 24 発行

☆☆ ふくしまを十七字で奏でよう ～十七字に込めた思い～ ☆☆

今年度行われた「ふくしまを十七字で奏でよう」県北教育事務所の県北域内奨励作品に、本校から「絆部門」で4作品が選ばれました。

夏休みの宿題として保護者や祖父母と一緒に取り組んだこれらの作品には、十七音の中に温かなふれあいや優しさが込められていて、どの作品も、読んだ後に笑顔にっこり、心ほっこりになるすばらしい作品でした。

何か特別なことでなくても、何気ない日々の会話やふれあいが子どもたちの心の成長につながっているのですね。保護者の皆さん、ご協力ありがとうございました。



【絆部門】1年 大森さん

「ままかして ほうちょうにぎって トントントン」
「大丈夫？ 本当にできる？ 母我慢」

【絆部門】1年 氏家さん

「なつやすみ はじまりはいつも ざぜんから」
「めざましで 身が引きしまる 座禅の朝」

【絆部門】4年 大石さん

「ママ何合 朝ごはんの 米をとぐ」
「おいしいね かための粒を かみしめる」

【絆部門】5年 安藤さん

「はらへった 待ちきれないで つまみ食い」
「やめなさい 言いつつ自分も つまみ食い」

糠沢小学校の伝統を大切に



3学期に入り、4・5年生は総合的な学習の時間に鼓笛の練習に取り組んでいます。

1月10日（金）の総合的な学習の時間には、4・5年生が合同で、パートリーダーからの目標発表とパート練習、全体練習を行いました。久しぶりの練習でしたが、パートリーダーの話にしっかり耳を傾け、一生懸命演奏する4・5年生の姿がたいへん立派でした。

糠沢小学校の鼓笛の伝統を大切にしながらも、子どもたちの練習の負担軽減のため、来年度からの演奏曲を1曲「校歌」のみとしました。また、授業で扱わない「トランペット」の新規募集は行わず、現在の5年生5名のみがトランペットを担当します。

3月6日（水）の鼓笛移杖式に向けて、これからも練習を重ね、糠沢小学校のすばらしい鼓笛の伝統を継承してほしいと思います。



【指揮者 大内さん】

心をひとつに演奏するために3つのことをがんばりましょう。

- 1 足踏みをそろえる
- 2 音をそろえる
- 3 指揮者を見る

